

市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会（仮称）

設立会議議案書

日 時 令和3年5月31日(月)14時00分から
会場等 Web 会議システムによるリモート形式

市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会（仮称）設立会議

日 時 令和3年5月31日(月) 14時00分から
会場等 Web会議システムによるリモート形式

次 第

1 開 会（14時00分）

2 あいさつ

3 議 題

第1号議案 協議会の設立について

第2号議案 協議会規約の制定について

第3号議案 事業計画について

第4号議案 今後の進め方について

4 そ の 他

5 閉 会（15時30分）

第1号議案 協議会の設立について

1 設立趣旨

三原市では、平成30年7月豪雨災害の検証を受け、「効果的な避難情報伝達システム」と「避難促進のための社会システム」の構築を図るため、平成31年度から2ヵ年度にわたり、県立広島大学防災社会システム・デザインプロジェクト研究センターと連携して、避難行動調査研究事業を実施した。

平成31年度の調査研究事業では、実践的な防災・減災活動を展開できる成果として、10項目の政策提言を受け、令和2年度から各政策の実行にあたり、自然災害が頻発・激甚化し、世界的に大流行しているCOVID-19（新型コロナウイルス）感染症を踏まえた災害対応も迫られているなかで、令和2年度の調査研究事業では、企業・団体の支援協力を得た災害時における市民避難行動促進システムを構築するため、企業・団体とのコンソーシアム（共同事業体）設立・運営に向けての検討を行った。

検討の過程において、本調査研究に協力くださった多くの企業・団体からは、コンソーシアムの設立・運営に賛同し、可能な限り三原市と連携した市民避難行動促進支援システム構築に関わる旨回答をいただくことができた。

よって、三原市とコンソーシアムの設立・運営に賛同する企業・団体からなる市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会（仮称）を設立して、参加団体の連携による持続可能な市民避難行動促進「三原スタイル」を確立させる。

2 事業内容

- (1) 避難情報・避難促進に関すること
- (2) 避難行動要支援者の避難に関すること
- (3) 災害時のライフライン情報に関すること
- (4) 災害時の物流・物資調達に関すること
- (5) その他協議会の目的を達成するために必要なこと

3 会員

協議会の設立趣旨に賛同する次に掲げる団体を会員として、事業を実施する。

- (1) 三原市と防災協力協定を締結する団体
- (2) 三原市防災会議委員を務める団体
- (3) その他会長が必要と認める団体

第2号議案 協議会規約の制定について

別紙「市民避難行動促進「三原スタイル」構築連携協議会（仮称）規約(案)」参照

第3号議案 事業計画について

1 部会の設置

事業の実施にあたり、次に掲げる部会を設置して、各部会に事業の調査研究を付託し、各部会でとりまとめた避難行動促進支援システムを実行に移す。

部会長は、各部会の部会員から選任し、部会に関する必要な事項は、各部会で別に定める。

(1) 避難情報・避難促進部会

付託事項

避難情報・避難促進に関すること

- ア 部会員店舗等での避難情報等発信
- イ 部会員店舗等の臨時閉店、店舗再開情報提供
- ウ 避難場所の提供等（ホテル・旅館、駐車場 等）
- エ 非常持ち出し品・家庭内備蓄等の普及啓発

部会員

三原テレビ放送㈱、㈱FMみはら、道の駅みはら神明の里、道の駅よがんす白竜、イオンリテール㈱、㈱フジ、㈱フレスタホールディングス、マックスバリュ西日本㈱、生活協同組合ひろしま、三原ホテル旅館組合、㈱八天堂、お多福醸造㈱、あいおいニッセイ同和損害保険㈱、三原市

(2) 避難行動要支援者避難部会

付託事項

避難行動要支援者の避難に関すること

- ア 個別計画の策定支援
- イ 避難所等の運営改善検討
- ウ 避難誘導・支援

個別避難計画作成モデル事業（内閣府）の実施（令和3年度）

部会員

老人福祉施設協議会、介護支援専門員連絡協議会、地域包括支援センター、社会福祉協議会、防災ネットワーク、防災士ネットワーク、自主防災組織連絡協議会、三原交通㈱、城南観光(有)、あいおいニッセイ同和損害保険㈱、三原市

(3) ライフライン部会

付託事項

災害時のライフライン情報に関すること

- ア 防災・災害情報発信の一元化
市ウェブページへの部会員防災・災害情報ページリンク貼付 等
- イ 避難誘導・支援

部会員

中国電力ネットワーク㈱、広島ガス㈱、三原市水道事業(水道部)、西日本電信電話㈱、三原テレビ放送㈱、㈱FMみはら、三原市

(4) 物流・物資調達部会

付託事項

災害時の物流・物資調達に関すること

ア 緊急物資輸送拠点の確保

プッシュ型支援の対応 等

イ 緊急物資輸送手段の確保

ウ 緊急物資の調達

部会員

糸崎倉庫(株), 佐川急便(株), (株)上組, 土生商船(株), 城南運輸(有),

イオンリテール(株), (株)フジ, (株)フレスタホールディングス, マックスバリュ西日本(株),

生活協同組合ひろしま, 三原市

2 アドバイザーの設置

事業の実施にあたり, 協議会にアドバイザーを置き, 県立広島大学 大学院経営管理研究科 ビジネス・リーダーシップ専攻長 江戸克栄 教授に委嘱する。

任期 令和3年5月31日～令和4年3月31日

第4号議案 今後の進め方について

1 部会の開催

付託を受けた事項について, 三原市と各部会長が調整のうえで部会を開催する。

(1) 開催スケジュール (予定)

6月～2月 (4回程度)

(2) 調査研究結果報告 (予定)

2月～3月

2 協議会会議の開催

2月～3月 (予定)

各部会に付託した調査研究結果の報告 等